

Minami Kyushu University Syllabus									
シラバス年度	2022年度	開講キャンパス		宮崎キャンパス		開設学科		食品開発科学科	
科目名称	地学Ⅱ						授業形態		
科目コード	131500	単位数	2単位	配当学年	1年	実務経験教員		○	アクティブ ラーニング
担当教員名	尖戸 章								
授業概要	<p>人類は地球を生活の場とし、その全てを地球に依存してきました。この授業では、地学Ⅰで学んだ基本事項を踏まえて、地球に関する知見がどのように発展してきたか、また、地学現象が人類社会とどのようにかわり、地学知識はどのような役割を担っているのか、などについて考察します。</p> <p>県技術職員・地質コンサルタントとして各種地質調査等に従事した中で得た知見に加え、自身で収集した標本類や現地撮影した写真等を活用した授業を行います。</p>								
関連する科目	関連科目「地学Ⅰ」（本科目の履修前に受講しておくことが望ましい）								
授業の進め方と方法	授業は講義を主体としますが、自然等に関する学生の経験・知見を適宜質問すると共に、可能な範囲で標本や現地写真等を提示することにより、理解の深化に努めます。								
授業計画【第1回】	地球科学の成立と発展 1： 古代の地球観								
授業計画【第2回】	地球科学の成立と発展 2： 近代地球科学への成立過程								
授業計画【第3回】	地殻変動と造山論 1： 地殻変動、造山論の変遷								
授業計画【第4回】	地殻変動と造山論 2： プレート・テクトニクスの概要								
授業計画【第5回】	日本列島とその地質： 弧状列島、日本列島の地質構造区分								
授業計画【第6回】	地震： 地震の原因、地震波・地震動、地震の規模								
授業計画【第7回】	地震災害： 震災と防災対策、地震予知								
授業計画【第8回】	火山活動 1： 火山噴出物、噴火現象								
授業計画【第9回】	火山活動 2： 火山の構造・分類								
授業計画【第10回】	火山災害： 一次災害、二次災害、観測と予知								
授業計画【第11回】	地盤災害： 地すべり、崩壊・崩落、土石流、地盤沈下・陥没、地質汚染								

授業計画 【第12回】	地球資源：エネルギー資源、環境資源、金属・非金属資源
授業計画 【第13回】	地表の変化と地形の形成：岩石の風化、地形の形成
授業計画 【第14回】	考古学と地質学：石材と産地、人類の進化、テフクロロジー
授業計画 【第15回】	地学と社会：地球環境問題、環境教育
授業の到達目標	地学用語や地学現象の意味・実態を正しく理解することにより、地球環境に興味を持つと共に、防災対策等を通じて社会における地学知識の役割の重要性を理解できるようになることを目標としています。
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)
授業時間外の学修 【予習】	予習として、テキストの該当箇所を熟読して授業に臨んでください(30分程度)。 また、博物館の活用を推奨します。
授業時間外の学修 【復習】	復習として、講義で触れたテキストの該当箇所を熟読してください(30分程度)。 また、博物館の活用を推奨します。
課題に対する フィードバック	定期試験終了後に解説します。
評価方法・基準	定期試験 100点
テキスト	地球史入門(第2版) 沓掛俊夫 産業図書(2006) ￥2,300(税別)
参考書	なし
備考	